

第40回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会岐阜県大会 開催要項

- 1 主催 公益財団法人岐阜県体育協会 岐阜県スポーツ少年団
- 2 主管 西濃地区スポーツ少年団連絡協議会
- 3 協力 岐阜県軟式野球連盟
西濃軟式野球連盟
大垣市軟式野球連盟
- 4 後援 大垣市（予定）
- 5 期日 平成30年5月26日（土）～27日（日） [予備日：6月2日（土）]
- 6 会場 A会場：浅中公園総合グラウンド ソフトボール場
〒503-0946 大垣市浅中 2-11-1 Tel. 0584-89-7744
B会場：三城公園ソフトボール場
〒503-0006 大垣市加賀野 5-49-1 Tel. 0584-78-1122

7 参加資格

(1) 指導者（監督・引率指導者）

- ①当該年度にスポーツ少年団登録をしている指導者で、集団指導の能力に優れ、所属市町村スポーツ少年団本部長及び地区スポーツ少年団連絡協議会会長が推薦する者
- ②監督・引率指導者は、有資格指導者（認定員・認定育成員）であること。

(2) 指導者（コーチ・スコアラー）

- ①当該年度にスポーツ少年団登録をしている指導者で、集団指導の能力に優れ、所属市町村スポーツ少年団本部長及び地区スポーツ少年団連絡協議会会長が推薦する者

(3) 団員

下記の条件を満たす者で、所属市町村スポーツ少年団本部長及び地区スポーツ少年団連絡協議会会長が推薦する者

- ①当該年度にスポーツ少年団登録をしている現在小学校在籍の団員
- ②集団生活に際し、規則正しい行動のとれる者
- ③大会日程に耐えられる健康な心身の持ち主で、大会参加に支障がない者
- ④保護者に大会参加の承諾を得た上、通学校長に大会参加の届出を行った者

※東海大会及び全国大会の団員参加条件は小学校4～6年生となるので承知のこと。

※なお、指導者は団員の体力面・安全面には最大限の考慮をすること。

8 参加者及びチーム編成

監督	引率指導者	コーチ	スコアラー	団員（小学生）
1名	1名	2名以内	1名	10名以上20名以下

※ただし、必ず同一の単位団所属であること。

※大会期間中における指導者の交代については、特別な事情があり、かつ、主催者が認めた場合に限り可能とする。

※東海大会及び全国大会の団員参加枠は14名となるので承知のこと。

※高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会岐阜県予選会に参加申込みをしている単位団とその構成員の出場は認めない。

9 参加チームとその選出

次に定めるチーム数を各地区スポーツ少年団連絡協議会において選出すること。

地区名	岐阜	西濃	中濃	可茂	東濃	飛騨	開催地区	合計
チーム数	2	1	1	1	1	1	1	8

※ただし、岐阜地区と西濃地区の参加チーム数については、隔年で交互に変動する。

10 参加申込

出場資格を得たチームは、参加料振込みと同時に別紙参加申込書により、市町村スポーツ少年団本部長名をもって、管内の各地区スポーツ少年団連絡協議会事務局へ申込みこと。

また、各地区スポーツ少年団連絡協議会事務局は、参加申込書を取りまとめ、会長名をもって平成30年5月7日（月）までに下記事務局へ申込みこと。

公益財団法人 岐阜県体育協会 岐阜県スポーツ少年団 事務局 担当：小田 〒502-0817 岐阜市長良福光大野 2675-28 岐阜メモリアルセンター内 Tel：058-297-2567 Fax：058-297-2568

11 参加料

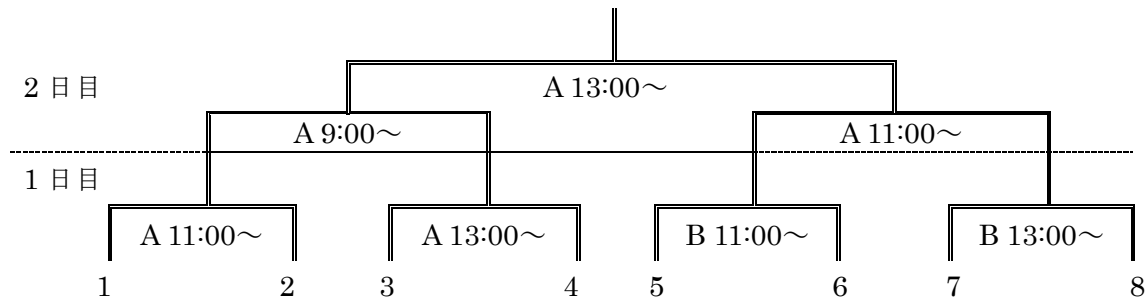
1チーム 9,000円

出場資格を得たチームは、参加申込みと同時に、下記口座へ参加料を振り込むこと。また振込みと同時に別紙「振込通知書」を下記事務局までFAXすること。

十六銀行 長良支店 普通預金 No.1308739 岐阜県スポーツ少年団 本部長 安田 和夫

12 試合方法

トーナメント方式とする。なお、3位決定戦は行わない。



13 組合せ抽選

組合せは、平成30年度岐阜県スポーツ少年団第1回総務企画委員会（5月9日）において抽選する。

14 大会規則

別紙少年団競技規則以外は、「2018年度公認野球規則」及び「全日本軟式野球連盟競技者必携2018年版」に定める事項を適用する（申告故意四球等）。ただし、投球制限については、別紙「岐阜県における少年・学童野球の投球制限について」で定める内容を適用する。

15 使用球

公益財団法人全日本軟式野球連盟公認C号球（マルエスボール）を使用する。

16 大会日程

(1) 第1日目 5月26日（土） … 1回戦

開場・・・時間は追って連絡します

8:30 受付開始（A会場）

8:45 受付完了・監督会議

9:30 選手集合・入退場説明

9:45 開会式

11:00 試合開始

試合終了後 解散

(2) 第2日目 5月27日（日） … 準決勝・決勝

開場・・・時間は追って連絡します

9:00 試合開始

15:00 閉会式・解散

(3) 予備日 6月2日（土）

17 表彰

3位までを表彰する。また、優勝チームは東海大会への出場権を得る。後日、優勝チームには東海大会の詳細を郵送するので、申込手続きをすること。なお、優勝したチームが東海大会出場を辞退した場合は、準優勝したチームに出場権を与えるが、準優勝チームも辞退した場合、その出場権は3位チームの抽選により決したチームに与える。

期日：平成30年6月9日（土） [予備日：6月10日（日）]

会場：鈴鹿市石垣池公園野球場（三重県）

18 開会式・閉会式

(1) 第1日目の午前9時45分からA会場で開会式を行う。

※午前9時30分には、レフト側に全チーム集合すること。

※各チームは2列で、先頭にプラカード保持者、その後ろに旗手、続いて他の団員（背の高い順）で整列すること。

※指導者は、3塁側に整列すること。

※ユニホームは、全員で統一すること。（スパイク着用）

(2) プラカードは本団で用意をする。

(3) 決勝戦終了後、A会場で閉会式を行う。

(4) 開会式に必ず単位団旗を持参すること。チームで作成したオリジナルの旗での入場は認めない。



※ポールに設置した状態で開会式に参加すること

(5) 閉会式において、優勝・準優勝チームの表彰式を行う。

なお、準決勝戦で敗れたチームは、準決勝戦終了後に3位の表彰状授与式を行うので、会場に残ること。

19 監督会議

全チーム受付完了後（8:45以降）、監督は大会本部に集合すること。

20 大会本部連絡責任者

小田 純樹（岐阜県スポーツ少年団事務局） 080-5163-1551

21 鳴り物について

浅中公園総合グラウンド（A会場）については、鳴り物を使用しての応援は認めるが、投手が投球動作に入ったら、応援はやめること。ただし、審判の判断により使用を禁じる場合もある。

三城公園ソフトボール場（B会場）については、鳴り物の使用を禁止する。

22 その他

- (1) 試合中ベンチ入りできる者は、監督 1 名、引率指導者 1 名、コーチ 2 名以内、スコアラー 1 名、団員 10 名以上 20 名以下とする。

※東海大会及び全国大会の団員参加枠は 14 名となるので承知のこと。

- (2) 引率指導者、スコアラーの服装についてはジャージを原則とし、ベンチ入りする選手・指導者と同じユニフォームの着用は認めない。ただし、帽子についてはベンチ入りする選手・指導者と同じ帽子を着用すること。

- (3) 監督の背番号は、30 番に統一する。なお、コーチとしてベンチ入りする場合、背番号は 28 番と 29 番とし、監督、コーチ、引率指導者は指導者登録章と大会用の所定の赤いリボン（ベルトの下、左腿）を着用すること。

※試合終了後、赤いリボンは大会本部へ返却すること。

- (4) 雨天による大会中止の判断は、状況により主催者で決定する。その後ただちに、参加チーム代表者へ通知する。なお、雨天時の処理については下記のとおりとする。

5/26 が中止の場合	5/27 に第 1 日目の日程、6/2 に第 2 日目の日程を実施する。
5/26 に実施 5/27 が中止の場合	6/2 に第 2 日目の日程を実施する。
2 日間が中止の場合 (5/26・5/27 中止の場合)	6/2 に第 1 日目の日程を実施し、ベスト 4 を決定する。その 4 チームで抽選をし、代表チームを決定する。 【抽選会場】大会本部 【時間】6/2 試合終了後
2 日間が中止の場合 (5/26・6/2 中止の場合)	5/27 に第 1 日目の日程を実施し、ベスト 4 を決定しているので、その 4 チームで抽選をし、代表チームを決定する。 【抽選会場】大会本部 【時間】6/2 11:00～
2 日間が中止の場合 (5/27・6/2 中止の場合)	5/26 に第 1 日目の日程を実施し、ベスト 4 を決定しているので、その 4 チームで抽選をし、代表チームを決定する。 【抽選会場】大会本部 【時間】6/2 11:00～
全日程中止の場合	出場する 8 チームで抽選をし、代表チームを決定する。 【抽選会場】大会本部 【時間】6/2 11:00～

※天候が不明確なときでも、参加チームは原則として会場に集合する。

※抽選は、くじ引きとする。

※1 日目が雨の場合、2 日目はグラウンド状況によって 1 会場で 4 試合を行う可能性もある。

- (5) 全国大会には、東海ブロックから上位 2 チームが参加できる。

期日：平成 30 年 7 月 28 日（土）～31 日（火） 会場：長崎県営野球場（長崎県）

- (6) 大会中の負傷、疾病については、主催者側で応急処置のみ行うが、その後の責任は負わない。

- (7) 参加者は、スポーツ安全傷害保険等に加入すること。

- (8) 駐車場には限りがあるため、必ず自家用車の乗り合わせ等で来場すること。

また、絶対に路上駐車はしないこと。